

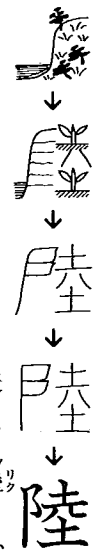
陸

四年

回数 11
筆順 3
オン リク
クン

陸 陸 陸 陸 陸

成り立ち



「土」が高く重なっていることを表した「壘」と、崖の形を表した「阝」とを組み合わせて作った字です。「海」にたいして、崖から先の、土の重なった土地のことを表した字です。「りく」と言います。むかしは、「おか」と言いました。例陸地、陸路、大陸、上陸。

使い方

▽世界一の大陸は、アジア大陸からヨーロッパ大陸までをふくむユーラシア大陸です。

▽台風は四国に上陸しましたが、陸上に入るとにわかにな勢いがおとろえました。

熟語例

▽陸地（水におおわれた「海」に対して、土におおわれた所を「陸」、または「陸地」と言います。）

▽大陸（大きな陸地。アジア大陸、ヨーロッパ大陸、アフリカ大陸、北アメリカ大陸、南アメリカ大陸、オーストラリア大陸の六大陸があります。）

▽陸路（陸地による交通路のことで、「海路」に対して言います。）

▽上陸（陸に上ること。ふつうは、人が船から下りることの意味に使います。）

▽陸上（陸の上。例陸上競技）

▽内陸（海から遠くへだたった陸地。例内陸性気候とは、昼と夜、夏と冬の気温の差が大きく、湿度の低い気候のことを言います。）

使い方

▽「良薬は口に苦し」と言われますが、今では、良い薬で苦くないものがたくさんあります。

▽この機械は、初めはよく故障を起しましたが、改良されてからはとても良くなりました。

熟語例

▽良好（好も「よい」こと。とてもよいこと。例健康状態は良好です。）

▽善良（善は「道徳的に「よい」こと。人の性質が正しくすなおなこと。例善良な市民）

▽良否（良いかどうか。否は「そうではない」こと。ここでは「良くない」こと。例原案の良否について会員に図る。）

▽良薬（良い薬。効めの良い薬）

▽良心（だれにもある善悪が判断できる心の働き。また、その心。例そんな事をして良心に恥ずかしいと思わないか。）

▽良識（物事を正しく判断する力。例そんな事をしてたら良識をうたがわれます。）

▽改良（欠点を改めて、より良い物にすること。）

良

四年

回数 7
筆順 1
オン リヨウ
クン よい

良 良 良 良 良

成り立ち



取り入れた穀物をえり分けるための道具の形を表した字です。

「よい」物と、よくない物とをえりわける道具ですから、「よい」という意味を表す字になりました。

同じ「よい」と読む字に「善い」がありますが、これは「悪い」に対する意味を表した字です。しかし、この「良い」は、そういう反対の意味をもたない字です。しいて言えば、反対言葉は「良くない」ということになりました。